

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 中央化学株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 365-8603 埼玉県鴻巣市宮地 3 丁目 5 番 1 号	
本票作成	部署名：岡山工場 生産技術課				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	プラスチック食品容器製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		美作市北山 3 2 1 番地	
	②	西日本ハブセンター		美作市竹田 1 4 5 - 2 5 番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 2 年度)	(令和 3 )年度排出量	目標年度(令和 7 年度)
	5,395 t CO <sub>2</sub>	5,113 t CO <sub>2</sub>	5,127 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 3 )年度排出量
	①	岡山工場	5,038 t CO <sub>2</sub>
	②	西日本ハブセンター	75 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 3 年度	～	令和 7 年度	( 5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 3 )年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 8.5 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産重量	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 3 )年度	目標年度
		258 kg CO <sub>2</sub> /( t )	280 kg CO <sub>2</sub> /( t )	245 kg CO <sub>2</sub> /( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 3 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産量の低下に対し、電力量を抑える事が出来ず、原単位当たりのCO<sub>2</sub>排出量が前年比で増加してしまった。</li> <li>・また、設備更新も遅延したものが多く、予定通りに実施できず原単位改善が出来なかった。</li> </ul>
--

**【推進体制】**

ISO14001 認証取得済み  
コンプレッサー・真空ポンプの運用に関して、生産台数に見合った効率的な運用を推進しました。  
月1回、省エネ委員会を開催し、省エネ活動を推進しました。  
弊社独自の「Act-8ゼロ活動」により、生産性向上に向けた取組みを実施。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(令和3年度実施分) 構内照明LED化…166台 第1倉庫、屋根遮熱塗料での塗装 真空ポンプの台数制御、効率的運用  (今後実施予定分) アモルファス変圧器導入 3台 押出機EDモーター導入 3台 成型ラインサーボモーター更新 3ライン 第1倉庫・第3倉庫、屋根遮熱塗料での塗装

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

岡山工場 岡山県ゼロエミッション事業所認定  
全社 PET製品のC-APG化 (ペットボトルのリサイクル原料を使用)  
環境配慮型素材・製品の開発 (プラスチック使用量減)